

## 最近の外来状況

やっと冬からだらだら続いていたかぜが消え去ろうとしていきます。

今年は3月、4月と朝夕の気温が低かったこともあり、発熱・咳・鼻水の患者さんが多く、4月から再びインフルエンザB型の小流行も見られました。

ここ数日は昼に25℃を超える日もあり、汗ばむほどです。

これからは夏カゼが増えてくることが予想されます。急な高熱（38～39℃時に40℃を超える）、喉の痛み、頭痛が特徴です。もうすでに何人かは夏カゼで来院されています。



漢方外来では「冷え」の漢方薬を飲んでいただけの方が「そろそろ暖かくなってきたのでお薬を一旦中止します」と言われることが多くなりました。

中には職場が冷えるので、夏場も冷えの漢方薬を飲み続けておきます、という方もいます。

これから暑くなるのでバテないように、小建中湯や補中益気湯で元気を保ち、六君子湯、半夏瀉心湯で食欲不振を吹き飛ばして乗りきりましょう。

人によっては合うお薬が違いますので気楽に相談して下さい。



## 風疹流行中ですが

岐阜県では7月1日から麻疹風疹ワクチンの助成金が出ることになりました。詳細は後日お知らせいたします。当院ではありがたいことに、まだ風疹にかかった患者さんは1人もいませんが、風疹にかかった覚えの無い人、ワクチンをした覚えがない（親も覚えがないと言っている）人はワクチンを1回うっておきましょう。現在風疹単独ワクチンが手に入らない状況ですから、風疹と同様に抗体をほとんど持っていない麻疹のことも考えて、麻疹風疹混合ワクチン（MR）をうっておきましょう。これで当面安心です。ワクチン接種後2～3週間後には抗体ができます。



麻疹風疹ワクチン（MR） ￥8,000—

## お知らせ

### 小児夜間急病センター当番日

6月11日(火) 19:30-22:30(受付) 岐阜市民病院

### 休診のお知らせ

5月31日(金)～6月1日(土)

6月8日(土)

} 学会出席のため、  
休診します